

IfoEDITでMENUを付ける

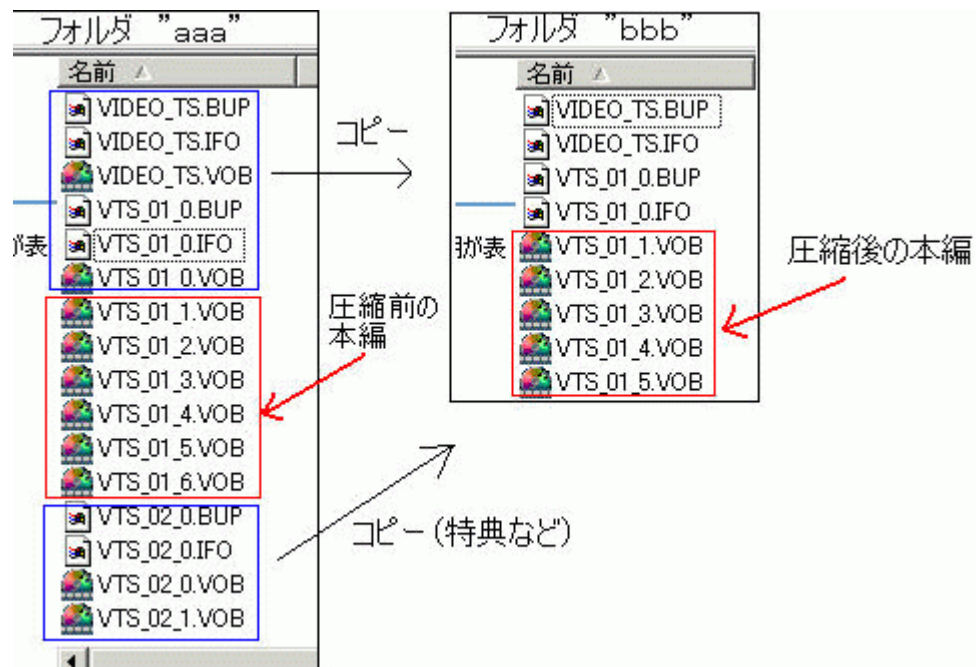
情報提供者:jinjinさん
(一部アレンジしています)

はじめに

ここでは読み込み・書き込みフォルダを以下のように設定しています。

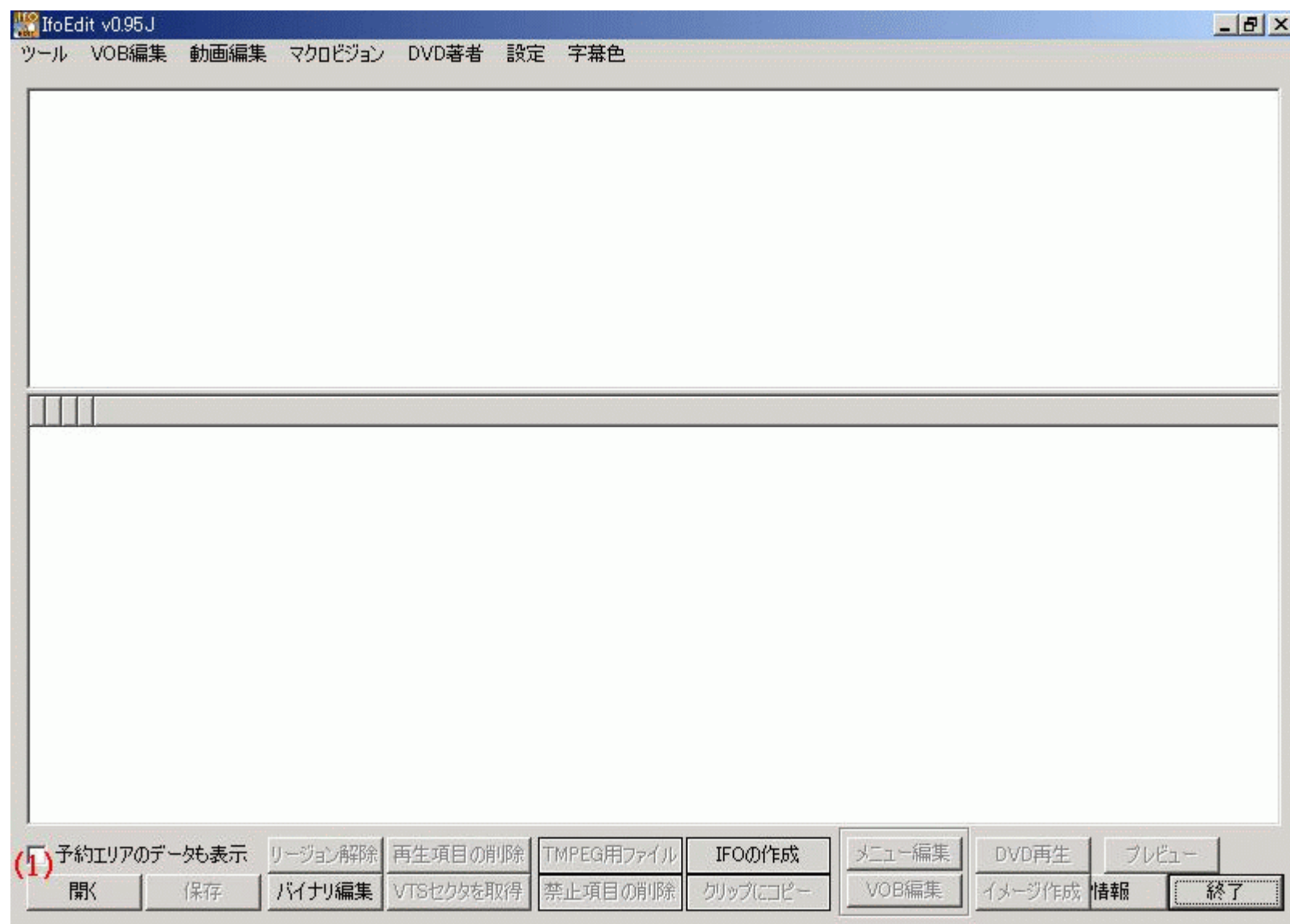
リッピングしたファイルが入っているフォルダ・・・c:\aaa\
圧縮した本編のファイルが入っているフォルダ・・・c:\bbb\
メニューを付けたファイルを保存するフォルダ・・・c:\ccc\

IfoEDIT095 (日本語化済み) を使用します。

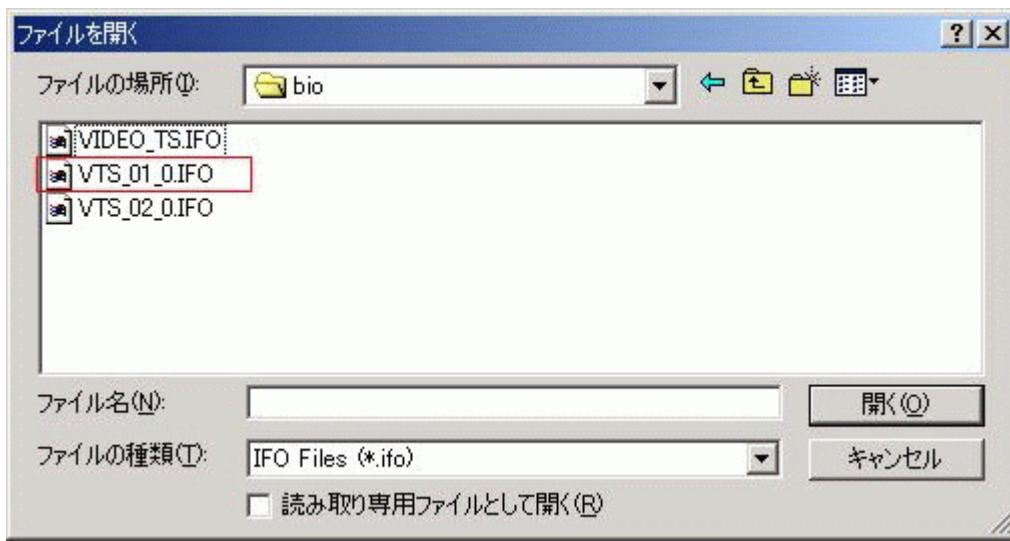


まず、最初にDVD2oneで圧縮した本編があるフォルダ (c:\bbb\) に
リッピング直後のフォルダ (c:\aaa\) 内の本編以外のファイルをコピーします。

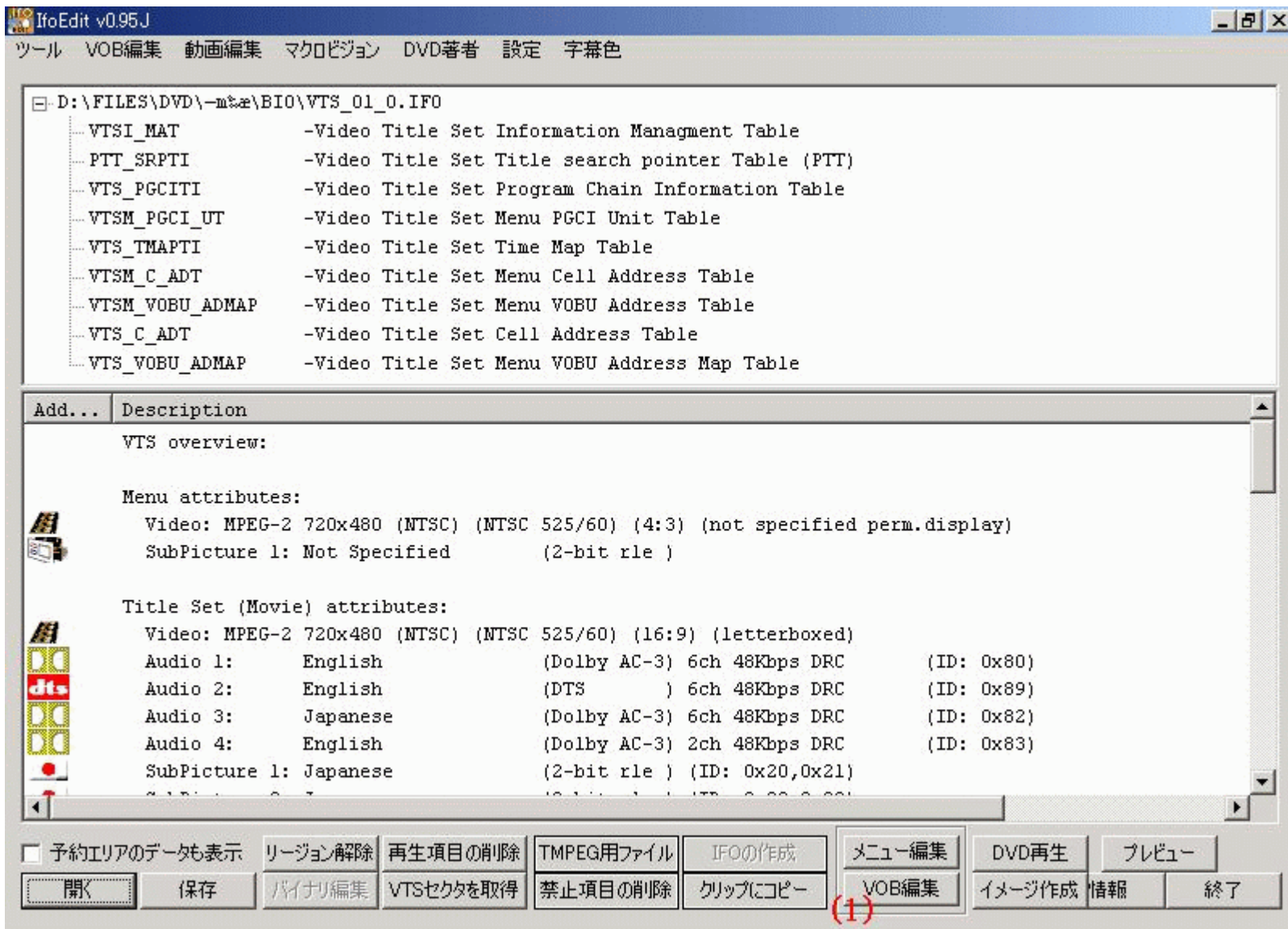
IfoEDITを起動します。



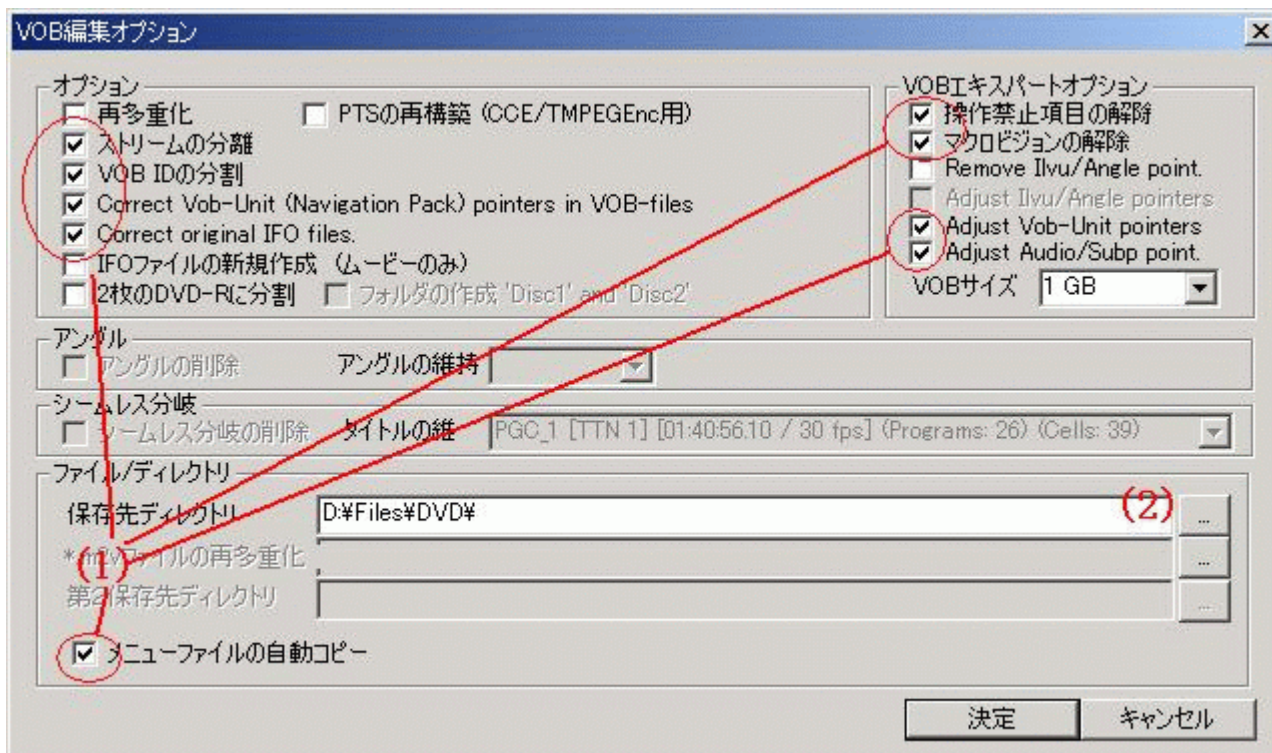
(1) 「開く」 ボタンで圧縮データのあるフォルダ (c:\bbb\)を開きます。



本編のIFOファイルを選択します。

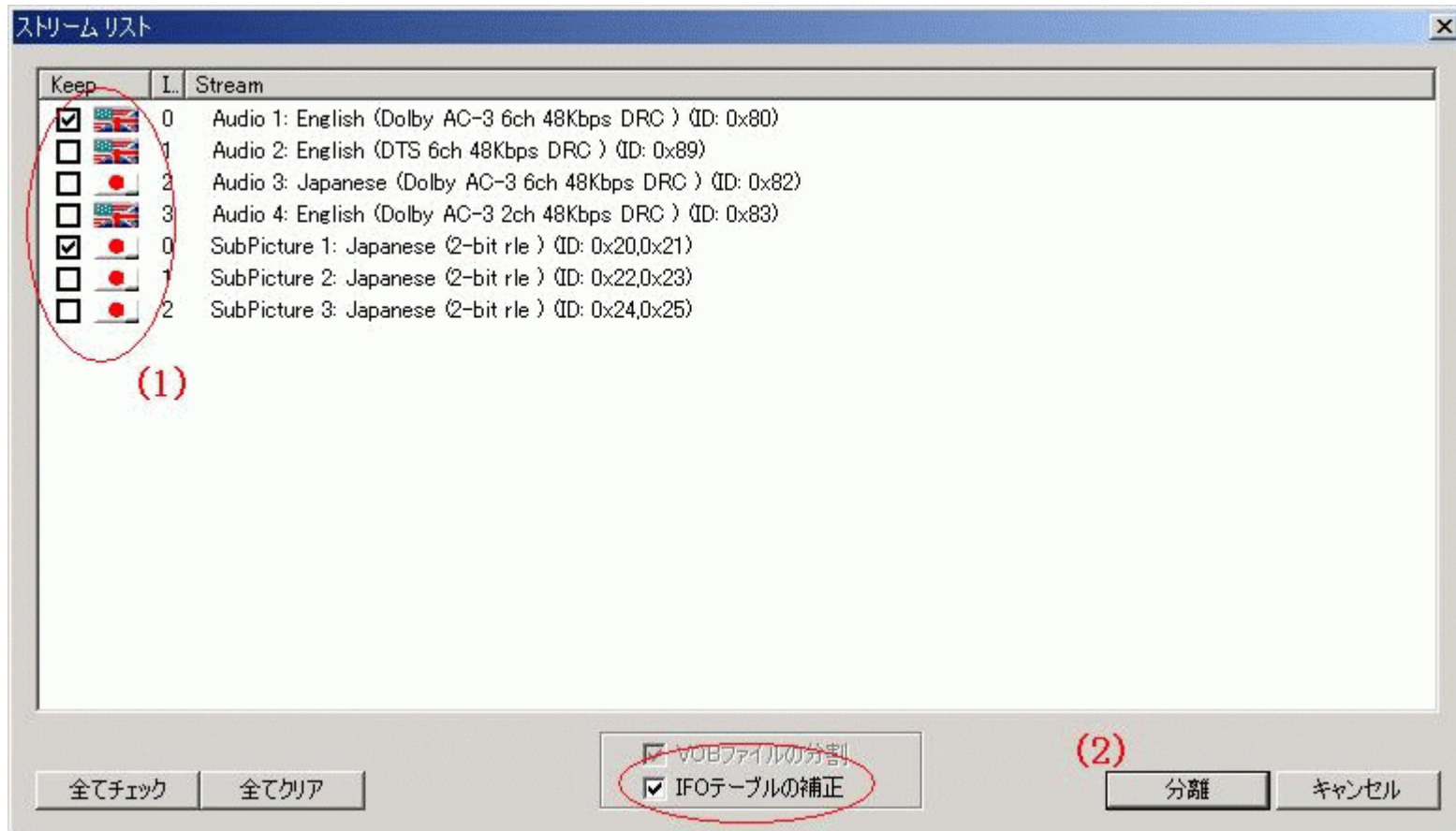


(1) 「VOB編集」 ボタンを押して設定画面を開きます。

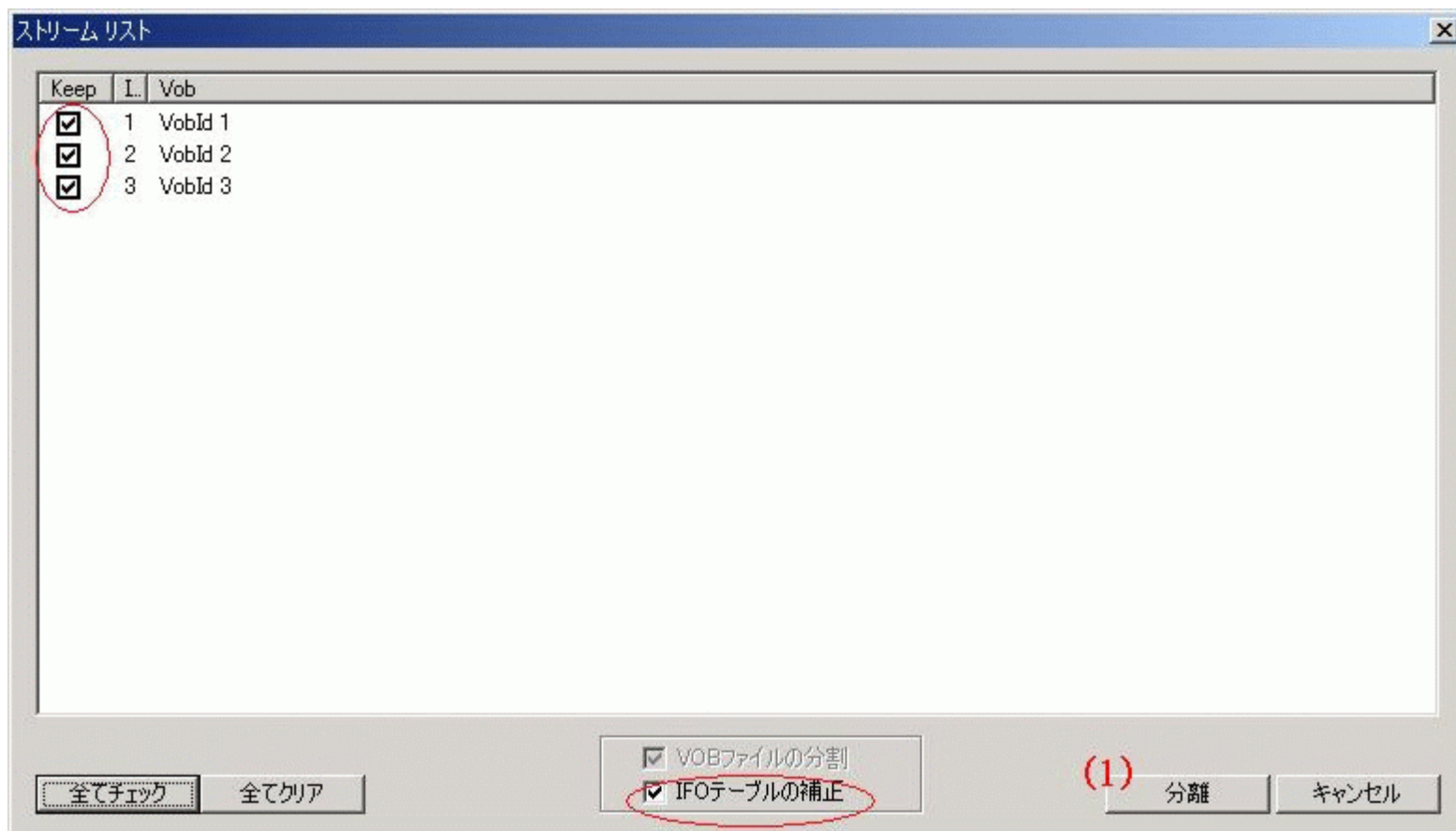


画面が開いたら (1) の部分にチェックを入れます。

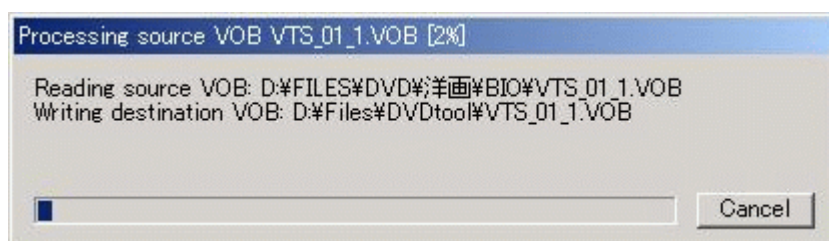
- (2) 保存先を指定します。(c:\ccc\とする。)
「決定」ボタンを押す。



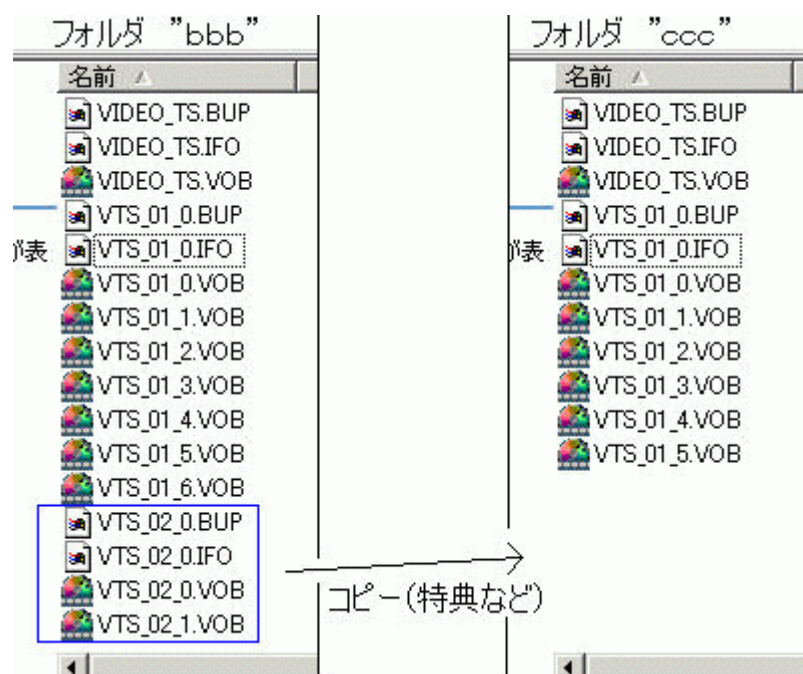
- (1) 音声・字幕の設定、お好みでチェックして下さい。
IFOテーブルの補正にもチェックを入れます。
(2) 「分離」ボタンを押す。



- ※この設定は何の設定なのか分かりません。知っている方いましたら教えて下さい。
ひとまず全てにチェックを入れています。
(1) 「分離」ボタンを押す。

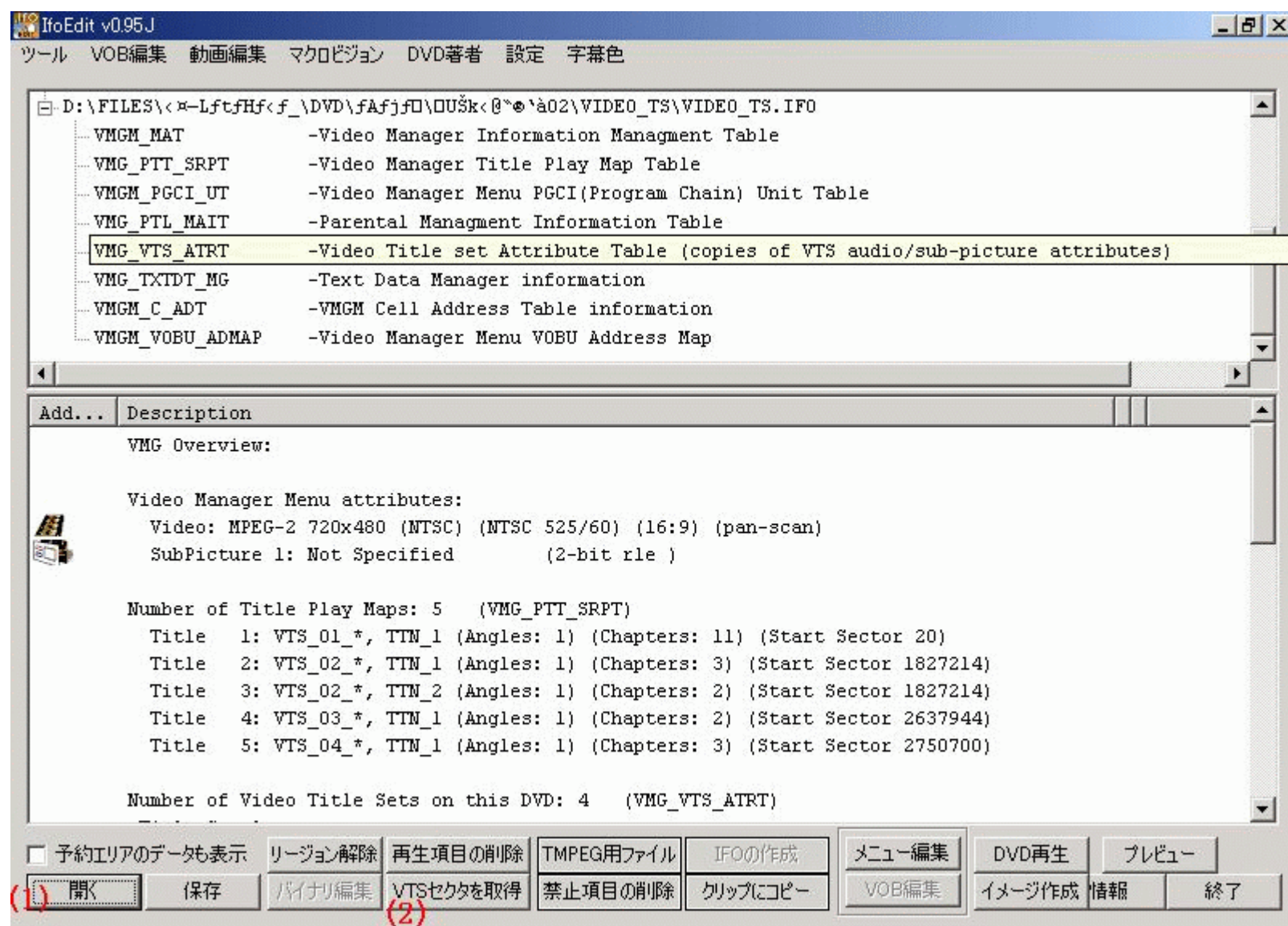


処理が始まるので終わるまで待ちましょう。



この段階でフォルダ”ccc” (c:\ccc\) にファイルが作成されていますので
フォルダ”bbb” (c:\bbb\) から特典などのファイルをコピーしましょう。

※ここでVTS_02_*_*ファイル (特典などのファイル) を2回 ("aaa"→"bbb"→"ccc") コピーしていることに
気が付きましたか、フォルダ"bbb"は作業を行う上でのtempフォルダにすぎないので面倒だと思う方は
直接"aaa"→"ccc"にコピーで構いません。



- (1) Ifo EDITの開くボタンを押してフォルダ”ccc” (c:\ccc\) 内のVIDEO_TS.IFOを選択します。
- (2) 「VTSセクタを取得」ボタンを押す。
- (3) 以上で作業は終了です。

フォルダ”bbb”と”ccc”の違い

上記の方法で行うとフォルダ”bbb”と”ccc”内のファイルはファイル数、ファイル名ともに全く同じです。
その違いはPowerDVDなどでメニュー画面より任意のチャプターを選択し再生してみると分かります。

フォルダ”bbb”ですとチャプターの位置がズレて再生が始まります。(オリジナルのDVDと比較して見て下さい。)
フォルダ”ccc”では、そのズレがありません。
という訳でIfo EDITで圧縮したビデオデータとメニュー情報の関係をオリジナルのDVDと同じになるように
再構築してくれていることが分かります。

最後に

注) DVDに焼く時は、フォルダ名”ccc”を「VIDEO_TS」に変更して下さい。

[フローチャートへもどる](#)

Copyright 2003 Takuwan